

2016年9月28日  
公益社団法人日本印刷技術協会

**JAGAT 印刷総合研究会月例研究会**  
**『インクジェット徹底研究～基礎から最新技術まで～』**  
**2016年10月25日開催**

公益社団法人日本印刷技術協会（略称：JAGAT、本社：東京都杉並区、会長：塚田司郎）は、2016年10月25日、JAGAT本部のセミナールームでJAGAT印刷総合研究会月例研究会「インクジェット徹底研究～基礎から最新技術まで～」を開催します。

JAGAT印刷総合研究会は、最新の技術や市場のトピックをテーマに、3部会で年30回の月例研究会を開催しています。

10月のテキスト&グラフィックス部会では『インクジェット徹底研究～基礎から最新技術まで～』と題し、インクジェット技術の仕組みをいったん整理し、最新のソリューションについて検討していきます。その上でインクジェットの課題、特に用紙適性について議論します。講師には富士フイルムの水性顔料インク「VIVIDIA」やヘッド「SAMBA」、画像技術を統合的に研究・開発している富士フイルムアドバンスマーケティング研究所の安田庄司氏を招きます。また三菱製紙の木村篤樹氏にはインクジェット印刷機用の用紙適性について解説いただきます。

■JAGAT印刷総合研究会月例研究会『インクジェット徹底研究～基礎から最新技術まで～』

▽日時 2016年10月25日（火）14:00～17:00

▽会場：公益社団法人日本印刷技術協会セミナールーム 〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11

▽参加費：一般 15,120円、JAGAT会員 10,800円、研究会メンバー無料

▽お問合せ:電話 03-3384-3113

▽構成と内容：

- 14:00～14:20 オリエンテーション JAGAT 専務理事 郡司 秀明
- 14:20～15:50 インクジェット技術の基本、課題とそのソリューション  
富士フイルム アドバンスマーケティング研究所 副所長 安田 庄司 氏
- 16:00～16:40 インクジェット印刷機用の用紙適性と専用紙の動向  
三菱製紙 洋紙事業部海外営業部 担当部長 木村 篤樹 氏
- 16:40～17:00 質疑

●公益社団法人日本印刷技術協会とは

公益社団法人日本印刷技術協会（Japan Association of Graphic Arts Technology : JAGAT）は、印刷に関する技術の開発・向上により、印刷および関連産業の発展、貢献を目的として1967年に創立しました。2012年4月1日より新たに公益社団法人へ移行登記いたしました。

●お問い合わせは  
【本書の内容・リリースに関するお問合せ先】  
〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11  
公益社団法人 日本印刷技術協会 広報担当まで  
TEL 03-3384-3113 FAX 03-3384-3168